

長崎ゆかりの寺社巡り



ボランティアガイドのメンバーを募集します

- 参加者募集期間 6月1日～6月19日
- 日時 令和5年7月2日(日)13:00～15:30予定
- 集合 東京メトロ有楽町線「千川駅」改札口付近、12:50集合、13:00出発 ※小雨決行
- 解散 西武池袋線「椎名町駅」付近
- 募集人数 20名（応募者多数の場合は抽選）
- 参加費 300円(保険代・資料代)@保護者同伴の小学生以下無料

●「としま案内人長崎町」のメンバーとなって、一緒にガイドしていただける方を募集しています。昔の思い出やあなたが見つけた「まち」の魅力をガイドしませんか。地域の歴史や文化、芸術、アニメ、マンガなど、興味のあることでOKです！若い方から定年退職された方など大歓迎です。ご連絡をお待ちしています。

- 年会費 千円(大学生以下の方無償)

▼ 豊島長崎の富士塚
(国指定重要有形民族文化財)



▼ 応募フォーム



▼ ホームページ



としま案内人長崎町
担当者名：豊田善敬
☎ 090-8315-3137
✉ y_toyoda@a.toshima.ne.jp



運営メンバー&利用会員募集中!

- 弊法人は、豊島区を活動拠点に、行き渋り・不登校、ひきこもり、発達障害等の生きづらさを抱えた本人(経験・回復者含)、家族の「自分らしい回復、生き方」を、ピアサポート(仲間)の視点で、お手伝いをしている当事者団体です。
- 現在、運営メンバー、利用会員を絶賛募集中です！気軽に活動に参加してみませんか。

一般社団法人生きづらさインクルーシブデザイン工房
担当者名：大橋史信
☎ 080-6539-1304
✉ contact@iidk.org

地域活動交流センターのご登録について

- 現在、豊島区で活動中の**58**団体が登録をしています。登録団体は交流センターの会議室等を利用できます。

- 運営協議会では他団体と交流の機会があります。ご興味がある方は担当までお問い合わせください。



◀詳細は区HPからご確認ください。

豊島区区民部区民活動推進課
協働推進グループ
☎ 03-4566-2314
✉ A0011903@city.toshima.lg.jp

ちいかわつどうこうりゅうセンターニュース

Chikaco Dayori

第8号

発行：豊島区地域活動交流センター運営協議会



地域活動交流センターの様子

Topic1

登録団体紹介・・・P.2-3

地域活動交流センターの登録団体2団体ご紹介！

- としま若者応援ネットワーク
- 豊島みどりの会

Topic2

地域活動掲示板・・・P.4

地域活動交流センターの登録団体等からのお知らせ

- 長崎ゆかりの寺社巡り・ボランティアガイドのメンバーを募集します（としま案内人長崎町）
- 運営メンバー&利用会員募集中！（一般社団法人生きづらさインクルーシブデザイン工房）
- 地域活動交流センターのご登録について（豊島区区民活動推進課）

としま若者応援ネットワーク

地域の繋がり場の提供！

としま若者応援ネットワークは、ひきこもり・発達障害・精神疾患等の生き辛さを抱えている方が悩みを話したり、地域でつながりを持ったりする場の提供をしております。

コロナ禍で、新たにひきこもる人も少なくありません。そのような中、地域活動交流センターを初め、豊島区内の施設で当事者会・家族会を再開させました。コロナで孤立・孤独に陥っている方、私たちとお喋りをしてみませんか。

昨年度の活動事例



昨年度は、ひきこもり支援をしている豊島区を中心に約40団体の方のご協力を得て「合同相談会」を開催しました。生き辛さ支援をしている団体が一堂に会することで団体同士の横の連携もでき、相談者も横断的に困り感を相談できるメリットがあります。今後も、開催出来ればと思っています。

今後の活動について



今後は、コロナで開催出来ていなかった料理の会やゲーム会など当事者が対面で楽しめる企画も実施したいと思っています。また、家族相談士によるひきこもりピアサポーター養成も実施していきたいと思っています。

当事者会・家族会への参加、サポーター講座への参加お待ちしております。運営メンバー(生きづらさ当事者、経験者歓迎!)募集中! 気軽にお問い合わせ下さい。



お問い合わせ

としま若者応援ネットワーク

担当者：嘉津山具子

☎ 080-8717-7163

✉ info@toshima-wakamono.sakura.ne.jp

豊島みどりの会

住み続けたい街としまへ！

交通の便も良くとても便利な豊島区を、より快適な、“住み続けたい街としま”にするために、良好なみどりを守り育てるための活動をしています。

【主な活動内容】…目白の森手入れと協定花壇、観察会、子どもとの自然遊び、講座、樹木名札付け、西池中花と緑の会等。



目白の森での活動

コロナ期も変わらず活動していた目白の森は、小鳥が集まるにはどういう管理をしたら良いかと公園課と話し合いをしながら定期的な手入れ（第二木曜10時から）をしています。

放っておくとどんどん増えすぎて困る実生や草を抜いたり、多すぎる落ち葉を整理したり、池のヘドロをすくったり。見通し良く、日が入り、明るいエリアが無いと小鳥が来ないそうです。

手入れをするうちに、ニリンソウの小群落、絶滅危惧種のキンラン（人工的な移植では絶えてしまう）の自生、ヒガンバナの群落、キツネノカミソリ、桜、紅葉等、四季折々の癒しが有る“都会のオアシス”とお褒めの言葉をいただける森になってきています。



そんな空間を豊島区に増やすためにも、高齢化する会を存続させるためにも、魅力的な会にして、若い会員を増やしていきたいと思っています。グリーンセラピーがあるように、みどりと触れ合っていると癒しをもらえます。観察会や、会の軽作業に参加して、ご一緒に良い汗かいてリフレッシュしませんか!?



お問い合わせ

豊島みどりの会 担当者：紫垣たか子

☎ 03-3982-5569 (fax)

✉ toshimamidori@googlegroups.com

ホームページ

<http://toshimamidori.doorblog.jp/>

